

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

人文学 12名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	大澤 耕史	オオサワ コウジ	東京大学	人文社会(系)	特別研究員-PD	文学	文学一般	古代・中世初期のユダヤ文学とキリスト教文学に見る他者と自己認識—聖書解釈を中心に	オーストリア	ウィーン大学
2	28	太田 真理	オオタ シンリ	東京大学	総合文化	特任研究員	言語学	言語学	動詞の形態統語構造を処理する神経基盤の解明:脳磁図を利用した日英語対照研究	米国	ニューヨーク大学
3	28	川本 智史	カワモト サトシ	東京外国語大学	総合国際学	特別研究員-PD	史学	アジア史・アフリカ史	近世イスラーム国家の政治構造と首都空間の変容—16~17世紀オスマン朝の研究	米国	ハーバード大学
4	28	神原 利宗	カンバラ トシムネ	ウエイン州立大学	-	リサーチアシスタント	言語学	言語学	皮質脳波実験による文の産出メカニズムの解明	米国	ウエイン州立大学
5	28	齋藤 幸平	サイトウ コウヘイ	ベルリン・フンボルト大学	-	大学院生	哲学	思想史	『新マルクス・エンゲルス全集』抜粋ノート編集と『資本論』未完のプロジェクト	米国	カリフォルニア大学サンタバーバラ校
6	28	佐々木 充文	ササキ ミツヤ	東京大学	人文社会(系)	特別研究員-DC	言語学	言語学	西ブエブラ山岳ナワトル語の方言記述	メキシコ	メキシコ国立自治大学
7	28	新里 喜宣	シンサト ヨシノブ	ソウル大学	-	研究生	哲学	宗教学	セマウル運動期韓国におけるシャーマニズム言説の形成過程に関する宗教学的的研究	大韓民国	ソウル大学校
8	28	立花 幸司	タチバナ コウジ	熊本大学	文学	准教授	哲学	哲学・倫理学	アリストテレス道徳教育論の研究:その哲学的基礎と現代的意義	英国	オックスフォード大学
9	28	中井 悠	ナカイ ユウ	ニューヨーク大学	-	大学院生	芸術学	芸術一般	実験/電子音楽における「サウンド・システム」の歴史的展開	米国	ニューヨーク大学
10	28	中村 智栄	ナカムラ チエ	東京大学	総合文化	特別研究員-PD	言語学	外国語教育	日本人学習者の英語理解における構造的曖昧性処理:母語話者との質的差異の実証研究	米国	マサチューセッツ工科大学
11	28	宮原 克典	ミヤハラ カツリ	立教大学	文学	特別研究員-PD	哲学	哲学・倫理学	二人称的パースペクティブとは何か:認知哲学への現象学的アプローチによる哲学的考察	米国	ハーバード大学
12	28	村上 智見	ムラカミ トミ	帝塚山大学	文学	特別研究員-PD	史学	考古学	シルクロードの織物技術と文化交流—中央アジア・シベリア・コーカサス出土品を中心に	ロシア	ロシア連邦文化省国立歴史博物館

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

社会科学 9名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	井上 知洋	イノウエ トモヒロ	聖学院大学	人間福祉学	助教	教育学	特別支援教育	読み書き発達に関する包括的モデルの構築:縦断的検討と国際比較から	カナダ	アルバータ大学
2	28	上原 信太郎	ウエハラ シンタロウ	独立行政法人情報通信研究機構	脳情報通信融合研究センター	特別研究員-PD	心理学	実験心理学	運動学習則の並列処理に関する神経生理的解明と神経修飾法への応用可能性の検討	米国	ジョンズ・ホプキンス大学
3	28	隠岐(須賀) 麻衣	オキ(スカ) マイ	早稲田大学	政治経済学	助手	政治学	政治学	古代ギリシアの政治における詩の役割—プラトンの詩・詩人批判の検討	ドイツ	チュービンゲン大学
4	28	熊倉 潤	クマクラ ジュン	東京大学	法学政治学	大学院生	政治学	政治学	中国少数民族自治区における文化大革命の地域間比較研究	台湾	国立政治大学
5	28	中川 威	ナカガワ タケシ	大阪大学	人間科学	助教	心理学	教育心理学	高齢期における感情の個人内変動に関するマイクロ縦断研究	スイス	チューリッヒ大学
6	28	中山 真孝	ナカヤマ マサタカ	京都大学	教育学	大学院生	心理学	実験心理学	言語習得の神経生物学的・教育言語構造的システム—コネクショニストアプローチ—	米国	カーネギーメロン大学
7	28	野崎 優樹	ノザキ ユウキ	京都大学	教育学	特別研究員-DC	心理学	教育心理学	他者の特性に適合した情動調整の促進要因の解明	ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学
8	28	松岡 多利思	マツオカ タリシ	首都大学東京	社会科学	准教授	経済学	理論経済学	新興国における資本流入と銀行システムの脆弱性の関係性について	オランダ	アムステルダム自由大学
9	28	山根 裕美	ヤマネ ユミ	京都大学	アジア・アフリカ地域研究	大学院生	地域研究	地域研究	ヒョウと人の共存を目指して:ケニアにおける保金政策アクション・プランの構築	ケニア	ケニア野生生物公社

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

数物系科学 28名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	悪原 岳	アウハラ タケ	東京大学	理学(系)	大学院生	地球惑星科学	固体地球惑星物理学	巨大地震断層の滑りに影響を与える構造的要因の解明	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学
2	28	石井 貴之	イシイ タケユキ	愛媛大学	地球深部ダイナミクス研究センター	特別研究員-PD	地球惑星科学	岩石・鉱物・鉱床学	含水条件下の下部マントルモデル岩石の高圧相転移と含水鉱物の安定性	ドイツ	バイロイト大学
3	28	入江 慶	イリエ ケイ	京都大学	数理解析研究所	助教	数学	幾何学	ストリングトポロジーとシンプレクティック幾何	米国	ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校
4	28	岩國 加奈	イワニ カナ	マックスプランク研究所	-	ポスドク	物理学	原子・分子・量子エレクトロニクス	光周波数コムを用いた冷却分子分光の高度化	米国	宇宙物理複合研究所
5	28	岩原 直也	イワハラ ナオヤ	ルーバンカトリック大学	-	博士研究員	物理学	物性Ⅱ(理論)	軌道縮重を有する物質における動的ヤーン・テラー効果	ベルギー	ルーバンカトリック大学
6	28	上田 健太郎	ウエダ ケンタロウ	東京大学	工学(系)	大学院生	物理学	物性Ⅱ(実験)	X線、中性子散乱法を用いた強いスピン軌道相互作用を持つ強相関電子系物質の研究	ドイツ	マックスプランク固体物性研究所
7	28	上野 昂	ウエノ コウ	大阪市立大学	理学(系)	博士研究員	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(実験)	重力波直接観測による高エネルギー宇宙物理学の新展開	米国	ウィスコンシン大学 ミルウォーキー校
8	28	風間 慎吾	カザマ シンゴ	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構	加速器研究施設	博士研究員	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(実験)	XENON1T実験における暗黒物質の直接探索	スイス	チューリッヒ大学
9	28	川口 喬吾	カワグチ キョウゴ	ハーバード医科大学	-	ポスドク	物理学	生物物理・化学物理・ソフトウェアの物理	組織体形成における細胞分化原理の解明	米国	ハーバード医科大学
10	28	神田 遼	カンダ リョウ	名古屋大学	多元数理科学	特別研究員-PD	数学	代数学	アトム・スペクトラムによるネーター環の構造論とホモロジー代数学の融合	米国	ワシントン大学
11	28	基盤 晃久	コバン アキヒサ	カリフォルニア工科大学	-	大学院生	物理学	原子・分子・量子エレクトロニクス	光格子時計を用いた量子多体系の研究	米国	コロラド州立大学ボルダー校
12	28	坂崎 貴俊	サカザキ タカシ	京都大学	生存圏研究所	特別研究員-PD	地球惑星科学	気象・海洋物理・陸水学	地球大気日変動研究の新展開	米国	ハワイ大学
13	28	鈴木 博人	スズキ ヒロト	東京大学	理学(系)	特別研究員-DC	物理学	物性Ⅱ(実験)	軟X線共鳴非弾性散乱による銅酸化物高温超伝導体の励起スペクトルの研究	ドイツ	マックスプランク固体研究所
14	28	関根 聡彦	セキネ アキヒコ	東北大学	金属材料研究所	特別研究員-PD	物理学	物性Ⅱ(理論)	電子相関を有するスピン軌道結合系における動的交差相関現象の理論的研究	米国	テキサス大学オースティン校
15	28	千徳 明日香	セントウ アスカ	京都大学	フィールド科学教育研究センター	特別研究員-PD	地球惑星科学	層位・古生物学	サンゴの骨格形成様式・時間・構造・環境情報の相互関連性の解明	オーストラリア	クイーンズランド大学
16	28	平 義隆	タイラ ヨシタカ	国立研究開発法人産業技術総合研究所	分析計測標準研究部門	研究員	量子ビーム科学	量子ビーム科学	軌道角運動量を運ぶ電子とレーザーの逆コンプトン散乱に関する研究	米国	ミシシッピ州立大学
17	28	谷本 溶	タニモト ヨウ	東京大学	数理科学	特別研究員-SPD	数学	解析学基礎	作用素環的手法による可積分場の量子論の構成	イタリア	ローマ大学トルヴェルガータ
18	28	長 勇一郎	チョウ ユウイチロウ	立教大学	理学(系)	ポスドクトラルフェロー	地球惑星科学	地球宇宙化学	惑星表面年代その場計測装置の宇宙機開発・惑星進化史の実証的解明を目指して	米国	アラバマ大学ハンツビル校
19	28	藤間 崇	トウマ タカシ	オルセー理論物理学研究所	-	博士研究員	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	暗黒物質特定に結び付く対消滅過程の理論的研究	ドイツ	ミュンヘン工科大学
20	28	中務 佑治	ナカツカサ ユウジ	東京大学	情報理工学	助教	数学	数学基礎・応用数学	数値計算と固有値問題	英国	オックスフォード大学

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

数物系科学 28名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
21	28	中間 智弘	ナカマトモヒロ	東京大学	理学(系)	特別研究員-DC	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	暗黒物質ミニハローで探る短波長原始ゆらぎと初期宇宙進化史	米国	ジョンズ・ホプキンス大学
22	28	平野 信吾	ヒラノ シンゴ	東京大学	理学(系)	特別研究員-PD	天文学	天文学	宇宙論的シミュレーションより網羅的に探る初代銀河の典型的性質	米国	テキサス大学
23	28	古澤 峻	フルザワ シュン	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台	国立天文台	特任研究員	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	核物質の状態方程式の研究とその高密度天体現象への応用	ドイツ	ゲーテ大学フランクフルト校
24	28	松岡 健太	マツオカ ケンタ	京都大学	理学(系)	特別研究員-PD	天文学	天文学	化学組成から読み解く原始宇宙における銀河と巨大ブラックホールの共進化	イタリア	フィレンツェ大学
25	28	見村 万佐人	ミムラ マサト	東北大学	理学(系)	助教	数学	幾何学	有界生成を超えた固定点性質の研究と色つきシュライアーグラフの収束	スイス	スイス連邦工科大学ローザンヌ校
26	28	宮本 佳明	ミヤモト ヨシアキ	国立研究開発法人理化学研究所	計算科学研究機構	基礎科学特別研究員	地球惑星科学	気象・海洋物理・陸水学	台風における海塩粒子の根本的役割—もし海が純水だったら台風は存在するのか?—	米国	マイアミ大学
27	28	門内 晶彦	モンナイ アキヒコ	国立研究開発法人理化学研究所	仁科加速器研究センター	基礎科学特別研究員	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	重イオン衝突におけるQCD相図と高密度クォーク物性の系統的研究	フランス	フランス国立科学研究センター
28	28	山中 長閑	ヤマナカ トカ	国立研究開発法人理化学研究所	仁科加速器研究センター	特別研究員	物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	高エネルギー固定ターゲット実験における量子色力学の理論研究	フランス	オルセー原子核物理研究所

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

化学 8名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	上野 篤史	ウエノ アツシ	国立研究開発法人理化学研究所	環境資源科学研究センター	特別研究員	複合化学	グリーン・環境化学	ルイス酸・塩基複合効果を利用する触媒的二酸化炭素固定化反応の開発	ドイツ	ヴェストファーレン・ヴィルヘルム大学
2	28	長尾 一哲	ナガオ カズノリ	北海道大学	総合化学	特別研究員-DC	複合化学	合成化学	光酸化還元触媒と有機分子触媒の協同作用による不活性結合変換反応の開発	米国	プリンストン大学
3	28	長田 浩一	ナガタ コウイチ	京都大学	化学研究所	特別研究員-DC	基礎化学	有機化学	高効率な窒素固定およびアンモニア生成のための新規触媒開発	米国	カリフォルニア工科大学
4	28	中西 勇介	ナカニシ ユウスケ	名古屋大学	理学(系)	特別研究員-DC	ナノ・マイクロ科学	ナノ材料化学	無機層状物質からなる量子細線“ナノリボン”の精密合成と物性評価	米国	ライス大学
5	28	中野 遼	ナカノ リョウ	東京大学	工学(系)	大学院生	複合化学	合成化学	一酸化炭素を代替する機能的カルベン配位子の開発と触媒反応への応用	米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校
6	28	吹野 耕大	フキノ ッコウヒロ	東京大学	工学(系)	特任研究員	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造化学	精密カーボンナノ構造体を実現するメタセシス反応に基づいた自己組織的構築法の開拓	ドイツ	マックス・プランク石炭研究所
7	28	宮田 潔志	ミヤタ キヨシ	コロンビア大学	-	博士研究員	基礎化学	物理化学	超高速非線形分光による分子集合体中で生じる多重励起子生成メカニズムの解明	米国	コロンビア大学
8	28	八木 亜樹子	ヤキ アキコ	名古屋大学	理学(系)	特別研究員-DC	基礎化学	有機化学	生物活性分子の迅速合成に向けたテルペンの効率的合成法の開発	米国	スクリプス研究所

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

工学 8名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	大崎 達哉	オオサキ タツヤ	筑波大学	数理物質科学	大学院生	プロセス・化学工学	生物機能・バイオプロセス	血管ネットワークと胆管構造を備えた3D肝組織の作製	米国	マサチューセッツ工科大学
2	28	川崎 聖治	カワサキ セイジ	東京大学	新領域創成科学	大学院生	応用物理学	薄膜・表面界面物性	人工光合成を目指す光触媒反応のその場分析	米国	カリフォルニア大学バークレー校
3	28	桑原 卓哉	クワハラ タクヤ	東北大学	工学(系)	特別研究員-DC	機械工学	機械材料・材料力学	化学反応を制御したNEMSの理論設計実現に向けた革新的シミュレーション手法の開発	ドイツ	フライブルク大学
4	28	正直 花奈子	ショウジキ カナコ	東北大学	工学(系)	大学院生	応用物理学	光工学・量子科学	窒化物半導体微小共振器における電界印加による結合強度の増強	スイス	スイス連邦工科大学ローザンヌ校
5	28	鈴木 一誓	スズキ イッセイ	大阪大学	工学(系)	特別研究員-DC	材料工学	無機材料・物性	新規ナローギャップ酸化物半導体を含む多層薄膜の界面設計と全酸化物太陽電池への展開	ドイツ	ダルムシュタット工科大学
6	28	谷 洋海	タニ ヒロウミ	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	研究開発部門	研究員	機械工学	熱工学	化学反応に誘導される相変化と熱流動過程の物理モデリング～新たな燃料設計に向けて	米国	マサチューセッツ工科大学
7	28	長崎 陽	ナガサキ ヨウ	京都大学	生存圏研究所	特別研究員-DC	総合工学	航空宇宙工学	有人宇宙探査のための超伝導磁気シールドシステムの研究開発	米国	NASA Ames 研究センター
8	28	椋平 祐輔	ムクヒラ ユウスケ	東北大学	流体科学研究所	特別研究員-PD	総合工学	地球・資源システム工学	微小地震・冷水還元データに基づく地熱開発時に生じる熱応力と誘発地震の関係性解明	米国	マサチューセッツ工科大学

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

生物学 34名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	天羽 龍之介	アモウ リュウノスケ	国立研究開発法人理化学研究所	脳科学総合研究センター	基礎科学特別研究員	神経科学	神経生理学・神経科学一般	ドーパミン神経細胞における予測誤差シグナル計算機構の解明	米国	ハーバード大学
2	28	有菌 美沙	アリゾノ ミサ	国立研究開発法人理化学研究所	脳科学総合研究センター	基礎科学特別研究員	神経科学	神経生理学・神経科学一般	超解像イメージングによる三者間シナプスの生理機能解析	フランス	ボルドー大学
3	28	池之上 達哉	イケノウエ タツヤ	大阪大学	理学(系)	特別研究員-DC	生物科学	生物物理学	蛋白質恒常性を逸脱する蛋白質異常凝集の推進力と分子機構に関する研究	英国	ケンブリッジ大学
4	28	石井 健一	イシイ ケンイチ	ソーク研究所	-	リサーチアソシエイト	神経科学	神経生理学・神経科学一般	ショウジョウバエにおいて攻撃行動の性的二型性を生じる神経基盤の解明	米国	ソーク研究所
5	28	石川 尚人	イシカワ ナオト	国立研究開発法人海洋研究開発機構	生物地球化学研究分野	特別研究員-PD	基礎生物学	生態・環境	分子レベル放射性炭素分析が切り拓く流域炭素循環の新たなパラダイム	スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校
6	28	石原 誠一郎	イシハラ セイイチロウ	ウイスコンシン大学	-	博士研究員	腫瘍学	腫瘍生物学	組織の硬さに応答した間葉系幹細胞が引き起こすがん悪性化	米国	ウイスコンシン大学マディソン校
7	28	奥村 美紗子	オクムラ ミサコ	東京大学	薬学(系)	特任研究員	生物科学	発生生物学	光遺伝学による線虫捕食行動のセロトニン神経回路機構の解明	ドイツ	マックスプランク発生生物学研究所
8	28	越阪部 晃永	オサカベ アキヒサ	早稲田大学	理工学	助教	基礎生物学	遺伝・染色体動態	シロイヌナズナにおける新規H2Bバリエーションの構造および機能の解明	オーストラリア	グレゴールメンデル研究所
9	28	木下 温子	キノシタ アツコ	マックスプランク研究所	-	ポスドク	基礎生物学	植物分子・生理科学	シロイヌナズナの花成制御における情報統合機構の解析	ドイツ	マックスプランク研究所植物育種学研究所
10	28	木村 聡	キムラ サトシ	東京大学	分子細胞生物学研究所	特別研究員-PD	生物科学	分子生物学	病原性細菌における感染に必須なRNA修飾の機能解析	米国	ブリガムアンドウイメンズホスピタル
11	28	金 孝竜	キン コウリュウ	イエール大学	-	大学院生	基礎生物学	進化生物学	ゲノムから細胞型へ・細胞型進化の分子基盤を探る	英国	ダンディー大学
12	28	久保田 茜	クボタ アサヒ	ワシントン大学	-	ポスドク研究員	基礎生物学	植物分子・生理科学	野外環境における光周性花成制御の分子メカニズム	米国	ワシントン大学
13	28	小島 渉	コジマ ワタル	東京大学	情報学環	特別研究員-PD	基礎生物学	生態・環境	性淘汰が武器甲虫の体サイズの表現型可塑性に与える影響	台湾	国立台湾師範大学
14	28	斎藤 和紀	サイドウ カズキ	ジョンズ・ホプキンス大学	-	ポスドク	生物科学	分子生物学	リボソーム・プロファイリングと再構築系によるリボソーム・リサイクリングの解析	米国	ジョンズ・ホプキンス大学
15	28	酒井 朋子	サカイ トモコ	慶應義塾大学	医学(系)	特任助教	人類学	自然人類学	最先端の計算解剖学的手法によるヒト特異的な脳構造の進化・発達機構の解明	米国	ジョンズ・ホプキンス医科大学
16	28	佐藤 達雄	サトウ タツオ	ロンドン大学	-	博士研究員	神経科学	神経生理学・神経科学一般	大脳皮質一次視覚野の特徴抽出における単一神経細胞内計算過程とその注意修飾の解明	ドイツ	ミュンヘン工科大学
17	28	鈴木 大地	スズキ ダイチ	筑波大学	生命環境	特別研究員-DC	基礎生物学	進化生物学	ヤツメウナギ中脳視蓋の運動制御解析による脊椎動物の視覚行動の進化的起源の解明	スウェーデン	カロリンスカ医科大学
18	28	砂留 一範	スナドメ カズノリ	カロリンスカ研究所	-	博士研究員	生物科学	発生生物学	骨格や筋肉の幾何学的パターンを生み出す分子生物学の原理を解明する	スウェーデン	カロリンスカ研究所
19	28	竹下 大介	タケシタ ダイスケ	ヘルシンキ大学	-	ポスドク	神経科学	神経生理学・神経科学一般	網膜神経回路におけるノイズ除去メカニズムの解明:実験と計算論的手法の融合	フィンランド	ヘルシンキ大学
20	28	田崎 純一	タザキ ジュンイチ	ライト州立大学	-	博士研究員	基礎生物学	生態・環境	表現型可塑性の分子機構の解明・プラナリア有性生殖誘導の解析	米国	ライト州立大学

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

生物学 34名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
21	28	田村 啓太	タムラケイタ	東京大学	医学(系)	特任研究員	神経科学	神経生理学・神経科学一般	知覚から行動への動的回路:課題遂行マウスでの光操作と皮質全域的な高速光画像計測	スイス	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 EPFL
22	28	角田 智詞	ツノダ トモリ	首都大学東京	理工学	客員研究員	基礎生物学	生態・環境	根の血縁識別と根食の効果:根滲出物を介した誘導防御は血縁間で顕著か?	ドイツ	ドイツ生物多様性研究センター
23	28	富菜 雄介	トミナ ユウスケ	シンシナティ大学	-	ポスドク	基礎生物学	動物生理・行動	感覚表現から運動生成への神経計算過程:ヒルの波紋定位行動における汎神経的解析	米国	カリフォルニア工科大学
24	28	長井 淳	ナガイジュン	早稲田大学	理工学	大学院生	神経科学	神経生理学・神経科学一般	アストロサイトによる神経回路再生の機構解明	米国	カリフォルニア大学ロサンゼルス校
25	28	庭山 律哉	ニワヤマ リツヤ	ヨーロッパ分子生物学研究所	-	ポスドク	生物科学	発生生物学	4次元イメージングと画像解析を用いたマウス胚の細胞サイズ制御機構とその意義の解明	ドイツ	ヨーロッパ分子生物学研究所
26	28	野澤 佳世	ノザワ カヨ	マックスプランク研究所	-	博士研究員	生物科学	構造生物化学	真核生物における転写開始前複合体の構造基盤の解明	ドイツ	マックスプランク研究所
27	28	藤田 智史	フジタ サトシ	ローザンヌ大学	-	博士研究員	基礎生物学	植物分子・生理科学	局在化したリン酸化シグナルドメインを介したカスパー線形成機構の解析	スイス	ローザンヌ大学
28	28	松田 真弥	マツダ シンヤ	バーゼル大学	-	ポスドク研究員	生物科学	発生生物学	モルフォゲン濃度勾配ダイナミクスによる細胞運命決定機構の解析	スイス	バーゼル大学
29	28	松林 英明	マツバヤシ ヒデアキ	東京大学	新領域創成科学	大学院生	生物科学	機能生物化学	細胞極性化機能を備えた脂質膜小胞 (Smart GUV) の創成	米国	ジョンズホプキンス大学
30	28	向井 崇人	ムカイ タカヒ	イエール大学	-	ポスドク研究員	ゲノム科学	ゲノム生物学	セレノシステイン/システイン遺伝暗号の全様解明	米国	イエール大学
31	28	守山 裕大	モリヤマ ユウタ	東京大学	分子細胞生物学研究所	特別研究員-PD	基礎生物学	進化生物学	細胞の物性的性質に着目した原腸陥入様式の進化発生学的解析	オーストリア	オーストリア科学技術研究所
32	28	矢代 敏久	ヤシロ トシサ	京都大学	農学(系)	特定研究員	基礎生物学	生物多様性・分類	シロアリの高次分類と多様な繁殖システムの実態解明	オーストラリア	シドニー大学
33	28	山田 規子	ヤマダ ノリコ	北海道大学	低温科学研究所	特別研究員-PD	基礎生物学	生物多様性・分類	共生細菌が珪藻のバイオフィルム形成を制御する:そのシグナル機構の解明	ドイツ	コンスタンツ大学
34	28	横西 哲広	ヨコニ テツヒロ	デューク大学	-	博士研究員	生物科学	発生生物学	始原生殖細胞の多能性維持機構と、細胞周期による分化制御メカニズムの解明	米国	デューク大学

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

農学 14名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	磯部 一夫	イソベ カスオ	東京大学	農学生命科学	助教	農芸化学	植物栄養学・土壌学	土壌の微生物群集動態と窒素循環をつなぐ数理生態モデルの構築	米国	カリフォルニア大学アーバイン校
2	28	伊津野 彩子	イツノ アヤコ	京都大学	農学(系)	特別研究員-DC	森林園科学	森林科学	著しい種内形質多様化による広域ニッチ獲得プロセスのゲノム解析	スイス	チューリッヒ大学
3	28	及川 真実	オイカワ ミ	ケンブリッジ大学	-	リサーチアソシエイト	動物生命科学	統合動物科学	精子に存在するヒストン情報が受精後の胚に伝わるメカニズムの解明	英国	ケンブリッジ大学
4	28	工藤 雄大	クドウ ユウタ	東北大学	農学(系)	特別研究員-DC	農芸化学	生物有機化学	海洋放線菌由来シグナル分子の生合成と生体内機能の解析	米国	カルフォルニア大学サンディエゴ校
5	28	後藤 達彦	ゴトウ タツヒコ	茨城大学	農学(系)	産学官連携コーディネーター	動物生命科学	動物生産科学	多様なニワトリ品種の全ゲノムシーケンスを用いた卵殻色の遺伝解析	英国	ノッティンガム大学
6	28	佐久間 俊	サクマ シュン	横浜市立大学	木原生物学研究所	助教	生産環境農学	遺伝育種科学	オオムギ三小穂形態の分子機構解明	ドイツ	ライプニッツ植物遺伝作物学研究所
7	28	茂松 恵	シゲマツ メグミ	トーマスジェファーソン大学	-	スタッフサイエンティスト	境界農学	応用分子細胞生物学	tRNAに由来する新規機能性低分子RNAの生合成機構	米国	トーマス・ジェファーソン大学
8	28	進士 淳平	シンジ ジュンペイ	東京大学	農学生命科学	特別研究員-PD	水圏応用科学	水圏生命科学	十脚甲殻類における成長制御メカニズムの解明と応用	米国	ワシントン州立大学
9	28	杉 達紀	スキ タツキ	帯広畜産大学	原虫病研究センター	特別研究員-PD	動物生命科学	獣医学	トキソプラズマ原虫のcAMPシグナルによる寄生環境適応機序の解明	米国	アルベルト・アインシュタイン医学校
10	28	松野 孝平	マツノ コウヘイ	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 国立極地研究所	研究教育系	特任研究員	水圏応用科学	水圏生産科学	南北両極域における海水変動がプランクトン群集に与える影響の比較研究	オーストラリア	オーストラリア南極局
11	28	湊 菜未	ミナト ナミ	国際熱帯農業センター	-	フェロー	生産環境農学	植物保護科学	病虫害併発時の応答プロファイリングと調節性ペプチドを基軸とした防除技術の創出	ベトナム	国際熱帯農業センター
12	28	宮田 佳奈	ミヤタ カナ	明治大学	農学(系)	ポスドク	生産環境農学	植物保護科学	根粒着生する非マメ科植物Parasponiaを通して根粒菌共生の起源を探る	オランダ	ワーゲンゲン大学
13	28	森 大喜	モリ タイキ	京都大学	農学(系)	特別研究員-PD	森林園科学	森林科学	森林生態系の有機物分解におけるリンの役割～新たな理論の創出～	中国	中国科学院
14	28	山内 恒生	ヤマウチ コウセイ	岐阜大学	連合農学	特別協力研究員	森林園科学	木質科学	癌転移抑制作用を有する薬用樹木および薬用植物由来成分の探索と作用機序の解明	米国	テキサスA&M大学ヘルスサイエンスセンター医学部

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

医歯薬学 55名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	浅井 理恵子	アサイリエコ	カリフォルニア大学	-	ポスドク研究員	基礎医学	解剖学一般(含組織学・発生学)	原条内心臓予定領域前駆細胞群配置調節機構における指向性細胞分裂の役割の解明	米国	カリフォルニア大学サンフランシスコ校
2	28	安藤 康史	アンドウ コウジ	独立行政法人国立循環器病研究センター	研究所	研究員	薬学	生物系薬学	血管形成・恒常性維持機構の解明に向けたペリサイト特異的遺伝子の同定とその機能解析	スウェーデン	ウプサラ大学
3	28	伊東 雅基	イトウ マサキ	スタンフォード大学	-	Visiting Scholar	外科系臨床医学	脳神経外科学	光遺伝学と最新画像解析技術を駆使した、脳卒中後機能回復を賦活する神経回路の解明	米国	スタンフォード大学
4	28	井上 昌俊	イノウエ マサトシ	東京大学	医学(系)	特任助教	神経科学	神経生理学・神経科学一般	光を用いた神経活動記録・操作による興奮性/抑制性バランスを作り出す制御機構の解明	米国	スタンフォード大学
5	28	内村 幸平	ウチムラ コウヘイ	山梨大学	医学(系)	助教	内科系臨床医学	腎臓内科学	マウスモデルを用いた急性腎障害およびその回復機序の解明	米国	ワシントン大学
6	28	大隈 俊明	オオクマ トシアキ	九州大学	医学(系)	助教	社会医学	疫学・予防医学	大規模臨床試験に基づく糖尿病合併症の発症予測モデルの構築と血糖、血圧目標値の検討	オーストラリア	シドニー大学
7	28	大和 幹人	オオワ ミキト	東京大学	医学(系)	特任研究員	腫瘍学	腫瘍生物学	中心体蛋白質PCM1、Mib1による繊毛形成制御とその前立腺癌形成における役割	米国	ニューヨーク大学
8	28	小田 紘詞	オダ ヒロコ	国立研究開発法人理化学研究所	統合生命医科学研究センター	ジュニアリサーチアソシエイト	内科系臨床医学	小児科学	自己炎症性疾患の新規責任遺伝子の同定・炎症を標的とした新規治療法開発を目指して	米国	アメリカ国立衛生研究所
9	28	甲斐沼 尚	カイヌマ シン	労働者健康福祉機構 大阪労災病院	医療系	常勤医	外科系臨床医学	心臓血管外科学	新規生体材料を用いた心不全に対する他家間葉系幹細胞移植療法:免疫学的反応の解明	英国	ロンドン大学、クイーン・メアリー校、パーツアンドロンドン医学部
10	28	金山 剛士	カナヤマ マサシ	デューク大学メディカルスクール	-	ポスドク	基礎医学	細菌学(含真菌学)	接合菌による抗真菌免疫応答回避のメカニズム解析	米国	デューク大学メディカルスクール
11	28	金丸 佳織	カネマル カオリ	カリフォルニア大学	-	ポスドク	基礎医学	医化学一般	ゼブラフィッシュ大動脈-中腎-生殖原器領域由来造血幹細胞の解析	米国	カリフォルニア大学
12	28	北沢 太郎	キタザワ タロウ	東京大学	医学(系)	特別研究員-PD	基礎医学	解剖学一般(含組織学・発生学)	神経入力依存的な感覚マップ形成におけるエピジェネティクスとHoxa2の分子機能	スイス	FMI研究所
13	28	北嶋 俊輔	キタジマ シュンスケ	ダナファーマーバー癌研究所	-	ポスドク	腫瘍学	腫瘍生物学	TBK1を標的としたKRAS変異肺がんの新規治療法開発	米国	ダナファーマーバー癌研究所
14	28	久留島 悠子	クシマ ユウコ	大阪大学	歯学	医員	歯学	社会系歯学	双子研究を用いた口腔疾患におけるエピジェネティクスの実態解明および環境因子の探索	英国	キングスカレッジ大学
15	28	黒田 悠介	クロダ ユウスケ	京都大学	薬学(系)	特別研究員-DC	薬学	化学系薬学	血小板活性化因子アンタゴニストPhomactin Aの合成研究	米国	カリフォルニア大学パークレー校
16	28	此枝 千尋	コノエダ チヒロ	トロント大学	-	リサーチフェロー	外科系臨床医学	呼吸器外科学	気道線維化メカニズムの解明	カナダ	トロント大学
17	28	駒 貴明	コマ タカキ	テキサス大学	-	リサーチサイエンティスト	基礎医学	ウイルス学	ポリピア出熱新規弱毒生ワクチンの病原性、安定性、免疫原性機序の解明とその応用	米国	テキサス大学医学部ガルベステン校
18	28	今野 卓哉	イノノ タクヤ	メイヨークリニック	-	リサーチフェロー	内科系臨床医学	神経内科学	ミクログリア機能異常からみた遺伝性白質脳症の発症機序の解明と治療法開発	米国	メイヨークリニックフロリダ
19	28	才田 聡	サイダ シン	京都大学	医学(系)	助教	内科系臨床医学	小児科学	CBFB-MYH11陽性白血病の発症機序の解明および特異的治療の基盤開発	米国	アメリカ国立衛生研究所、国立ヒトゲノム研究所
20	28	佐藤 隆博	サトウ タカヒロ	ジョンズ・ホプキンス大学	-	ポスドク	内科系臨床医学	呼吸器内科学	肺高血圧症における右心機能評価の確立	米国	ジョンズホプキンス大学

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

医歯薬学 55名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
21	28	島 隆宏	シマ リュウコウ	九州大学	大学病院	助教	内科系臨床医学	血液内科学	AML1-ETO陽性白血病成立の分子学的機構の解明	米国	カルフォルニア大学サンディエゴ校
22	28	清水 康平	シミズ コウヘイ	ハーバード医科大学	-	リサーチフェロー	腫瘍学	腫瘍生物学	がん遺伝子産物Skp2の分解を介した新規がん抑制機構の解明	米国	ハーバード医科大学
23	28	鈴木 純二	スズキ ジュンジ	東京大学	医学(系)	大学院生	基礎医学	薬理学一般	局所的Ca ²⁺ シグナルを生じたミトコンドリアの電気生理学的特性の解析	米国	カリフォルニア大学 サンフランシスコ校
24	28	鈴木 康嗣	スズキ ヤスツグ	ペンシルバニア州立大学	-	ポスドク	基礎医学	寄生虫学(含衛生動物学)	蚊類のデングウイルスおよびチクングニアウイルス媒介能を規定するメカニズムの解明	フランス	パスツール研究所
25	28	関根 史織	セキネ シオリ	東京大学	薬学(系)	助教	薬学	生物系薬学	ミトコンドリアにおけるストレス応答シグナル伝達機構の包括的解析	米国	米国立衛生研究所
26	28	高橋 岳浩	タカハシ タケヒロ	東京大学	医学部附属病院	助教	基礎医学	免疫学	全身性エリテマトーデスの病態におけるヒト内在性レトロウイルスの果たす役割について	米国	イエール大学
27	28	高松 由基	タカマツ ユウキ	フィリップ大学マールブルグ	-	客員研究員	基礎医学	ウイルス学	エボラウイルスの転写・複製機構の解明	ドイツ	フィリップ大学マールブルグ
28	28	永井 潤	ナガイジュン	長崎大学	医歯薬学総合	助教	基礎医学	薬理学一般	アレルギー疾患におけるシステイニルロイコトリエンとプリン受容体の相互作用機構解明	米国	ハーバード医科大学
29	28	中島 美保	ナカジマミホ	ニューヨーク大学	-	ポスドク	神経科学	神経生理学・神経科学一般	選択的注意における前頭前皮質の神経回路解析	米国	ニューヨーク大学医学部、ランゴーン医科大学研究所
30	28	成瀬 代士久	ナルセ ヨシヒサ	ライデン大学	-	リサーチフェロー	内科系臨床医学	循環器内科学	J波と致死性不整脈との関連についての研究	オランダ	ライデン大学附属病院
31	28	西尾 浩	ニシオ ヒロシ	慶應義塾大学	医学(系)	助教	外科系臨床医学	産婦人科学	卵巣癌における免疫原性遺伝子変異による内在性腫瘍抗原の導出と新規免疫療法の開発	米国	ジョンズホプキンス大学
32	28	海苔 聡	ウメノ サトシ	東京歯科大学	歯学	助教	外科系臨床医学	整形外科学	直接誘導神経幹細胞移植による脊髄損傷治療の検討	カナダ	トロント西部病院
33	28	乗本 裕明	ノリモト ヒロアキ	東京大学	薬学(系)	大学院生	薬学	生物系薬学	摘出全脳標本を用いた記憶の固定メカニズムの解明	ドイツ	マックスプランク脳科学研究所
34	28	原 敏朗	ハラ トシロウ	ソーク研究所	-	リサーチアソシエイト	腫瘍学	腫瘍生物学	マルチカラー細胞系譜追跡法による時空間的な腫瘍悪性化動態の理解	米国	ソーク研究所
35	28	久松 隆史	ヒサマツ カシ	滋賀医科大学	医学(系)	特任助教	社会医学	疫学・予防医学	Japanese Paradoxに着目した心血管病の病態理解と新リスク要因の解明	米国	ノースウェスタン大学 フェインバーグ医学院
36	28	平山 雅敏	ヒラヤマ マサトシ	慶應義塾大学	医学(系)	特任助教	神経科学	神経生理学・神経科学一般	中枢神経制御による概日時計機構の再建	米国	ソーク研究所
37	28	福田 篤	フクダ アツシ	独立行政法人国立成育医療研究センター	細胞医療研究部	ポスドク	外科系臨床医学	産婦人科学	ヒト初期胚におけるエピゲノムダイナミクスの解明	米国	ハーバード大学
38	28	福田 慎一	フクダ シンイチ	筑波大学	医学医療	講師	外科系臨床医学	眼科学	加齢性黄斑変性症のin vivo活性酸素イメージングおよび治療効果評価法の開発	米国	ケンタッキー州立大学
39	28	藤田 雄	フジタ ユウ	独立行政法人国立がん研究センター	分子細胞治療研究分野	研究員	内科系臨床医学	呼吸器内科学	傷害肺および肺がん幹細胞におけるインテグリン $\alpha v \beta 3$ のプログラミング機能評価	米国	サンフォードバーナムプレビーズ医学研究所
40	28	藤原 英晃	フジワラ ヒデアキ	岡山大学	医歯薬学総合	助教	内科系臨床医学	血液内科学	造血幹細胞移植後GVHDにおけるmicroRNAの役割の解明及び治療応用	米国	ミシガン大学

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

医歯薬学 55名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
41	28	平安座 依子	ヘイアンザ ヨリコ	新潟大学	医歯学	特別研究員-PD	内科系臨床医学	代謝学	2型糖尿病や代謝性疾患発症における遺伝素因・生活習慣要因相互作用機構の解明	米国	テュレーン大学公衆衛生大学院
42	28	北條 慎太郎	ホウジョウ シンタロウ	ドイツリウマチ疾患研究センター	-	客員研究員	基礎医学	免疫学	二次免疫応答における骨髄記憶ヘルパーT細胞の役割	ドイツ	ドイツリウマチ疾患研究センター
43	28	堀口(原) 道子	ホリグチ ミチコ	東京理科大学	薬学(系)	助教	薬学	物理系薬学	幹細胞移植の生着率向上を目指した幹細胞ニッチ標的DDS製剤の構築	米国	コロンビア大学
44	28	前迫 真人	マエサコ マサト	マサチューセッツ総合病院	-	博士研究員	内科系臨床医学	神経内科学	生体分子イメージング法を駆使したアルツハイマー病予防法の確立	米国	マサチューセッツ総合病院
45	28	前原 隆	マエハラ タカシ	九州大学	歯学	助教	歯学	外科系歯学	IgG4関連疾患の病態解明に向けたTh2型自然免疫応答の新戦略	米国	ハーバード医科大学
46	28	末永 祐哉	マツイ ユウヤ	フローニンゲン大学	-	リサーチフェロー	内科系臨床医学	循環器内科学	急性心不全における腎機能不全のメカニズムの解明とその治療法の開発	オランダ	フローニンゲン大学医療センター
47	28	松嶋 藻乃	マツシマ アキノ	東京大学	医学(系)	特任助教	神経科学	神経生理学・神経科学一般	意図的または習慣的な行動をコントロールする神経ネットワークの同定と操作	米国	マサチューセッツ工科大学
48	28	武藤 朋也	ムトウ トモヤ	シンシナティ小児病院医療センター	-	リサーチフェロー	内科系臨床医学	血液内科学	自然免疫シグナルに着目した骨髄異形成症候群幹細胞の機能解析と新規治療法の確立	米国	シンシナティ小児病院医療センター
49	28	森山 彩野	モリヤマ サヤ	コーネル大学	-	ポスドク	基礎医学	免疫学	自然リンパ球による2型炎症応答制御機構の解明	米国	コーネル大学
50	28	山下 真幸	ヤマシタ マサユキ	カリフォルニア大学	-	ポスドク	内科系臨床医学	血液内科学	細胞死受容体による造血幹細胞の生死と腫瘍化の制御機構の解明	米国	コロンビア大学メディカルセンター
51	28	山添 太士	ヤマゾエ タイジ	熊本大学	生命科学	研究員	内科系臨床医学	消化器内科学	肝再生時の組織幹細胞動員および残存肝細胞複製の肝小葉内局在とその制御機構の解明	米国	ペンシルベニア大学
52	28	山本 健太	ヤマモト ケンタ	京都府立医科大学	医学(系)	併任助教	歯学	歯科医用工学・再生歯学	骨芽細胞のケミカル・ダイレクト・リプログラミングと骨再生歯科学への展開	米国	ノヴァサウスイースタン大学
53	28	吉田 稚明	ヨシダ ナリアキ	久留米大学	医学(系)	助教	基礎医学	実験病理学	患者由来Xenograftsを用いた末梢性T細胞リンパ腫の治療抵抗性機構の解明	米国	ダナ・ファーマー癌研究所
54	28	吉見 昭秀	ヨシミアキヒデ	東京大学	医学部附属病院	特任助教	内科系臨床医学	血液内科学	遺伝子変異に起因する造血器腫瘍発症機構の解明	米国	スローンケタリング記念がんセンター
55	28	米岡 大輔	ヨネオカ ダイスケ	総合研究大学院大学	複合科学	大学院生	社会医学	疫学・予防医学	がん関連バイオマーカーの生物統計学的探索と、予防・コントロール・診断法の確立	米国	セントジュード研究病院

海外特別研究員 平成28年度新規採用者一覧

総合 17名

平成29年3月1日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	28	岩田 高志	イワタ タカシ	東京大学	大気海洋研究所	特任研究員	環境解析学	環境動態解析	高分解能行動データに基づいた海棲哺乳類の環境変動にตอบสนองする行動変化の解明	英国	セントアンドリュース大学
2	28	大西 康太	オオニシ コウタ	徳島大学	医歯薬学研究部	特別研究員-PD	生活科学	食生活学	神経細胞におけるオートファジー制御因子MAP4K3Iによるアミノ酸応答機構の解析	米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校
3	28	河野 風雲	カワノ フウウン	東京大学	総合文化	特任研究員	生体分子科学	ケミカルバイオロジー	神経幹細胞の生体内光操作制御に基づく新規神経損傷治療法の開発	米国	コロンビア大学
4	28	小西 敏功	コニシ シゲキ	岡山大学	自然科学	助教	人間医工学	生体医工学・生体材料学	高機能化リチウムイオン電池の創製とその生物学的機能評価	シンガポール	シンガポール国立大学
5	28	小牧 裕佳子	コマキ ユカコ	イリノイ大学	-	ポスドク	環境解析学	放射線・化学物質影響科学	消毒処理下のタンパク質分解と副生成物生成制御におけるペプチド構造の役割	米国	スタンフォード大学
6	28	小山 翔一	コヤマ ショウイチ	東京大学	情報理工学	助教	人間情報学	知覚情報処理	スパース音場表現に基づく超解像型音場収音・再現の研究	フランス	パリ第7大学
7	28	菅澤 承子	スガザワ ショウコ	セント・アンドリュース大学	-	大学院生	人間情報学	認知科学	ニューカレドニアガラスによる鉤型の道具使用:個体の行動から生息地全域の種分布まで	英国	セント・アンドリュース大学
8	28	鈴木 康之	スズキ ヤスユキ	大阪大学	基礎工学	助教	人間医工学	生体医工学・生体材料学	転倒リスク軽減を目指したヒト歩行運動のニューロメカニクス研究	米国	カーネギーメロン大学
9	28	須藤 克弥	スウ カツヤ	東北大学	情報科学	特別研究員-DC	計算基盤	情報ネットワーク	レジリエントIoT工学のための基礎理論	カナダ	ウォータールー大学
10	28	住吉 晃	スミヨシ アキラ	東北大学	加齢医学研究所	助教	脳科学	脳計測科学	複数モダリティによるラットの全脳コネクティクス解析の確立とその応用	米国	米国衛生研究所 薬物依存研究所
11	28	高根 雄也	タカネ ユウヤ	国立研究開発法人産業技術総合研究所	環境管理研究部門	研究員	地理学	地理学	メガシティにおける都市気候と人間活動の相互作用	英国	レディング大学
12	28	田中 雅史	タナカ マサシ	デューク大学	-	ポスドク研究員	脳科学	基盤・社会脳科学	大脳基底核が社会的コミュニケーションにおいて担う機能とその障害	米国	デューク大学
13	28	長谷川 知子	ハセガワ トモコ	国立研究開発法人国立環境研究所	社会環境システム研究センター	特別研究員	環境創成学	環境政策・環境社会システム	洪水リスクへの適応策による食料消費への影響分析	オーストラリア	国際応用システム分析研究所
14	28	福嶋 誠	フクシマ マコト	インディアナ大学	-	ポスドク	脳科学	脳計測科学	脳内情報処理における時変脳機能ネットワークの役割の解明	米国	インディアナ大学
15	28	福谷 充輝	フクタニ アツキ	立命館大学	総合科学技術研究機構	プロジェクト研究員	健康・スポーツ科学	スポーツ科学(A)	タイチンフィラメントの弾性を考慮した、より正確な骨格筋収縮特性の確立	カナダ	カルガリー大学
16	28	谷部 好子	ヤベ ヨシコ	高知工科大学	総合研究所	客員研究員	健康・スポーツ科学	身体教育学(A)	身体運動にかかわる主観的時系列経験の定量化	カナダ	西オンタリオ大学
17	28	山口 智史	ヤマグチ トモシ	慶應義塾大学	医学(系)	特任助教	人間医工学	リハビリテーション科学・福祉工学	脊髄可塑性の理解と制御:新しい歩行リハビリテーションの構築に向けて	デンマーク	コペンハーゲン大学